発 生 箇 所 ③コンクリート版表面 分 類 材料・施工 参 考 箇 所 4-8-3 セットフォーム工法(13)表面仕上げ

●内容

・粗面仕上げでのほうき目の施工において, 適切な粗面に仕上がらない。

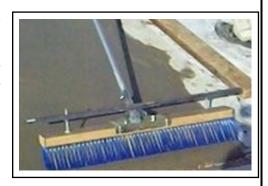


●原因

- ・施工時の気温が想定より低く、凝結が遅延し、ブリーディング水が増えているにもか かわらず、通常のタイミングでほうき目を入れてしまった。
- ・ほうきや刷毛にモルタルなどが付着したまま、粗面仕上げを行った。
- ・粗面仕上げ開始のタイミングが遅延した場合も、仕上がりが不良となる。

●発生防止策

- ・コンクリートの硬化具合を指触等により確認 し、コンクリートが柔らかすぎる場合はほう き目を入れるタイミングを遅らせ、硬くなっ てしまっている場合には重いほうきで仕上げ るか、硬めのほうきを強く押し付けて仕上げる。
- ・均一で良好な粗面を得るために, ほうきや刷 毛は適宜水洗いをして清浄に保つ。



●発生した場合の対応策

・グルービング、ダイヤモンドグラインディング、ショットブラスト等により路面の改善を図る。

